

各 位

会 社 名 桂 川 電 機 株 式 会 社
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 渡 邊 正 禮
 (J A S D A Q コ ー ド 番 号 : 6 4 1 6)
 問 合 せ 先 取 締 役 経 理 部 長 松 本 茂 弘
 電 話 03-3758-0182

平成19年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年11月17日の中間決算発表時に公表しました平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

1. 平成19年3月期 連結業績予想数値の修正 (平成18年4月1日～平成19年3月31日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成18年11月17日発表)	19,000	2,700	1,800
今 回 修 正 予 想 (B)	20,849	3,001	1,625
増 減 額 (B-A)	1,849	301	175
増 減 率 (%)	9.7%	11.2%	9.7%
ご参考: 前期実績(平成18年3月期)	16,380	2,039	1,193

2. 平成19年3月期 個別業績予想数値の修正 (平成18年4月1日～平成19年3月31日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成18年11月17日発表)	13,000	1,300	790
今 回 修 正 予 想 (B)	13,967	1,708	804
増 減 額 (B-A)	967	408	14
増 減 率 (%)	7.4%	31.4%	1.8%
ご参考: 前期実績(平成18年3月期)	10,745	1,077	516

3. 業績予想の修正理由

(1) 連結

通期の連結売上高は、米国において一昨年販売を開始した普及型デジタルプリンタが引き続き好評で、顧客層を拡大したほか、従来の機種も好調に推移し、前回予想の190億円を9.7%増収で208億49百万円となる見込みであります。

経常利益は、売上高増加及び経費削減効果等により前回予想の27億円を11.2%上回る30億1百万円となる見込みであります。当期純利益は、役員退職慰労引当金等を計上したことにより前回予想の18億円を9.7%下回る16億25百万円となる見込みであります。

(2) 個別

通期の個別売上高は、依然として販売価格競争が激化する中、市場競争力のある製品を投入し、顧客のニーズを的確に捉えてまいりました結果、前回予想の130億円を7.4%増収で139億67百万円となる見込みであります。

経常利益は、売上高増加及び生産体制の見直しによるコストダウンを図り、原価低減に注力した結果、前回予想の13億円を31.4%上回る17億8百万円となる見込みであり、当期純利益は前回予想の7億90百万円を1.8%上回る8億4百万円となる見込みであります。

以上の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上